

CO2SINK – Subtitle manuscript (JPN)

産業革命以前の時代から、大気中の二酸化炭素濃度は 48%増加した

このような数値は、私たちを無関心ではいられない劇的な結果をもたらす。

今日、地球の未来はかつてないほど私たちにかかっている

自分たちの視点を変える勇気があるのは誰か？

木々の目を通して世界を見てみよう：

CO2 は資源となり、植生の栄養となり、酸素は地球に戻る。

こうして生まれたのが、炭素クレジット市場という特別な市場である。

気候変動と闘うための国連間のパリ協定に概説されている「ネット・ゼロ・エミッション」を達成するという広範な戦略に適合する気候貢献システム。

発行された 1 つの炭素クレジットは、永遠に大気から除去される 1 トンの CO2 に相当する。

この市場では、産業界や投資家が、環境保護や林業を含む炭素除去プロジェクトによって生成された炭素クレジットを売買する。

その一例とは？

カラブリア州と共同で実施したプロジェクトは、「CO2 シンク」ソリューションのおかげで、イタリア最大級の森林遺産の再開発と保護を可能にした。

「CO2 シンク」は、人工知能技術と科学的基準に基づく革新的な方法を利用したハイテク・ソリューションであり、植生と大気との間の CO2 交換を高精度で透明に推定することができる。

この方法は、森林と大気の間で交換される CO2 を測定するための、今日までで最も正確で直接的、かつ防御可能なアプローチである「渦共分散」技術に基づいている。

"CO2 シンク"は、機械学習アルゴリズムを介して、衛星データの共同利用により、ステーション測定フットプリントに限定された直接的な"渦共分散"測定を、より広範囲に拡張する方法を実装している。

CO2 シンク」ソリューションによって、何千ヘクタールもの森林を継続的に監視することが可能になる。

地球にとって重要な成果である。投資家は、気候変動に責任を持って対処するための好循環的なグローバル・ムーブメントの一翼を担うことになる。

森林の価値を高め、木の目を通して世界を見よう。